

2023年9月例会報告
真岡鉄道未成線と彼岸花鑑賞ウォーク

開催日	2023年9月13日(水)
集合場所	真岡線 茂木駅
集合時間	9時30分
スタート時間	9時45分 (15時ゴール)
コース	茂木駅→長倉線遺構群→並松切通跡→小井戸切通 →大峯山トンネル(迂回)→下野中川停車場跡 →行田共橋→荒櫃神社→城山公園(彼岸花) →逆川沿い歩き→道の駅もてぎ→茂木駅
距離	16km
参加者	15名
天候	晴れ

ウォーキング状況

今回は県外の開催にもかかわらず、多くの参加をいただき有難うございます。

真岡線は歴史が古く、明治45年に下館～真岡間が開通、大正9年に茂木迄延伸されました。更に茂木駅から日立市大甕駅(後に常陸大宮市の東野への接続に変更)への延伸の運動が起こり、昭和3年に茂木～長倉間(12.2km)の工事が着工され、昭和12年に南第一工区の茂木～河井地区(約6km)が竣工しました。その後戦争の影響でこの計画は放棄されました。この南第一工区が今回歩く真岡鉄道未成線です。

朝のミーティング終了後、早速スタート。

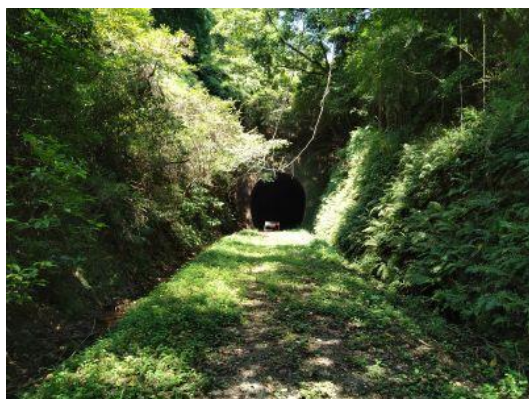
駅横の道を進むと未成線の案内看板、更に進み坂井川の橋を超えると未成線の入口へ、車道に沿って舗装した遊歩道に整備されています。



緩い登りを登りきると「幻の長倉線」の標識があり、ここからは舗装道とお別れです。下見の時は結構草が伸びていたのですが、今回はよく手入れされていました。



小井戸切通しを過ぎしばらく歩くと、大峯山トンネルに到着します。トンネル内は通行禁止なので入口で折り返し、迂回路の峠を超え、反対側



に出て、未成線に戻ります。更に集落を右手に見ながら歩みを進め、柿畑を超えると、折り返し地点の下野中川駅に到着です。



ここで、記念撮影。（関東ふれあいの道栃木22のチェックポイントです）

来た道を小井戸地区迄戻り、城山公園に向かいます。
この登り坂は高低差60mしかありませんが、真夏日もあり結構応えます。
荒檀神社を経由し、関東ふれあいの道の標識に従い城山公園に到着。
ここで、昼食です。



右写真が二の丸付近（ほぼ満開）、左写真は見所の斜面（地面から顔程度）

3日後の16日から城山公園で彼岸花祭りが開催予定ですが、猛暑の影響で今年は開花が遅い様です。

昼食後は遊歩道経由で下山。その中の選りすぐりの2本を紹介します。



黄色の彼岸花は珍しいですね。



下山後、逆川沿いで「道の駅もてぎ」に、ここで、アイスクリームタイム及び店内を散策後無事に茂木駅に15時に到着しました。暑い中、皆様ご苦勞様でした。

参考



茂木駅前の関東ふれあいの道案内図

更に余談で未成線に有った鉄道標識についての雑学

距離標 下野中川停車場にある「5.5 km」表示 茂木駅からの距離



勾配標 1000m進んだときの高低差 下記は10m登り



曲線標 C (カント) 外側のレールが内側のレールより〇〇mm 高い
S (スラック) 軌間をカーブで〇〇mm 広げている
TCL カーブ手前の緩和曲線の長さ 〇〇m
CCL カーブの曲線半径 〇〇m



以上

記 松崎 寛